

東和作戦会議 会報

No. 42

令和5年 10月31日発行

一般社団法人 東和作戦会議



〒028-0114

岩手県花巻市東和町土沢 5 区 372

電話：0198-29-6500 FAX：0198-29-6501

メール：omoshiro@leaf.ocn.ne.jp

ホームページ：http://touwa-noutabi.com/

広報担当 多田悦子



1 格油「いわて内陸とうわ格」 18g

一般社団法人東和作戦会議

2 東和特産米「ひとめぼれ」 3 合(450g)

うすぎ農園

3 純米酒「河東の蜚」 300ml

4 ファーマーファーマーリング酢 200 ml

ファーマーファーマー

東和農旅セット2023 予約販売開始

申込締切 11月13日(月)

発送予定 11月26日(日)

特別価格

4,000円(税込み)

5 老舗の味「つゆ」 200 ml

佐々長醸造株式会社

6 いわて盛り東和バージョン 1 パック

OKD ワークス

7 みょうかの梅漬 80g

たかすどう産土農産加工

8 いんご(サンフジ) 2 個

なんぶ平野農園

9 ねぎみそせんべい 50g

佐々長醸造株式会社

《代金のお支払い》昨年までやなのうえでお引渡ししていましたが、今回から配達に切り替えます。

代金のお支払いは指定口座への振り込みでお願いします。

★東和農旅セット 代金 4,000 円(税込み)

★送料(税込み)は別途申し受けます。予約販売チラシの裏面の料金表をご参照ください。

※予約販売チラシは東和農旅のホームページに掲載しています。

★セット料金 4,000 円+送料を 11 月 15 日から 30 日までの間に振り込みをお願いします。

★代金振込先(指定口座)

花巻農業協同組合 東和町支店 普通 口座番号 0046527

一般社団法人 東和作戦会議 代表理事 薄衣忠孝

《問合せ先》

大石 TEL090-6221-8735

一般社団法人全国過疎地域連盟 移住受入れ施策・体制に関する調査研究のため 東和作戦会議を訪問 10月16日(月)

一般社団法人全国過疎地域連盟 4名がヒアリングに来所されました。

過疎地域の移住受け入れ施策・体制に関する調査研究の一環で、地方移住者への支援や相談対応に取り組んでいる内容について直接聞き取り及び視察をしたいとのことで、東和・遠野へ2泊3日の行程でお越しになりました。東和の視察では、岩手県立大学役重先生、東和作戦会議から菅野、大石。花巻市から地域おこし協力隊 柏谷が出席し対応しました。

午前 9 時 30 分から約 2 時間、「おもしろ作戦研究所」でヒアリングが行われ、その後「やなのうえプロジェクト」高橋典人さん宅を視察し、「農泊徳さん」で昼食をとったあと、移住者の多い地域である南成島で、民泊営業中の「syuten-しゅてん」をはじめ、各場所をご案内しました。一行はその後、遠野市に向かわれました。

過疎地域連盟の皆様は、東和作戦会議の取り組みについて大変興味深く聞いておられ、「合併した旧町村単位での当事者の声を聞いたことは大変貴重であり、有意義だった」とのことでした。

東和町での取り組みが全国の過疎地域の一助となれば幸いです。

《記事：地域おこし協力隊 柏谷恵》
写真は次ページ



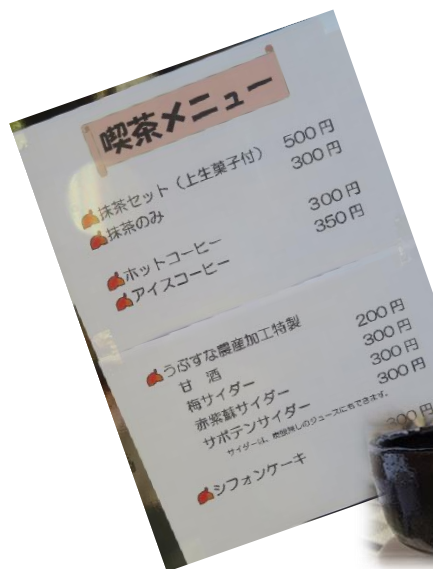
写真左上:研究所でのヒアリングの様子

写真右上:「やなのうえ」視察の様子

写真左:南成島の移住者エリア見学の様子

土澤アートクラフトフェア 2023 街道の茶店開催

10月8日(日) 9日(月・祝)



初日は晴天に恵まれたものの二日目の雨は売り上げに若干響きましたが、店頭での木工品販売と、米粉パンがお客様を店内に誘導して、喫茶コーナーも上々の人気。



抹茶コーナーは、研究所で毎月1回実施しているちょこっと茶会のメンバーにお手伝いをいただきました。また、県立大学の学生の方々が、実習を兼ねてお手伝いに来てくれたので、10代から80代まで幅広い年齢層が交流できる機会になりました。地域おこし協力隊の柏谷さん、前回もご一緒した小夏さん、岡内さんにも全般のお手伝いをいただきました。



第5回東和棚田のんびりRun 開催 9月23日(土)

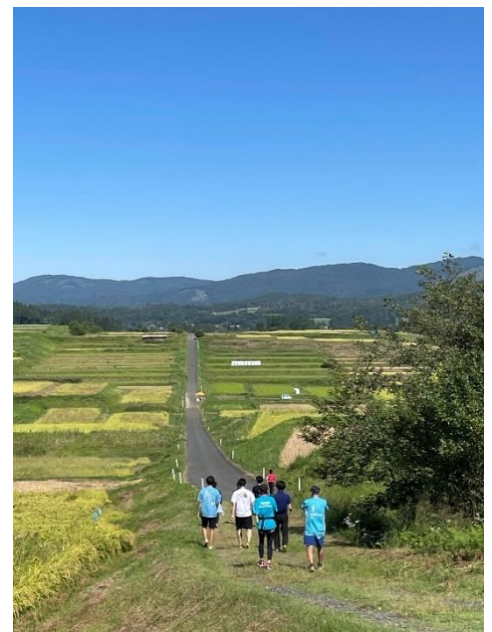
老若男女が笑顔いっぱい、お腹いっぱいの東和日和！



東和作戦会議広報担当
兼東和棚田のんびりRun 実行委員
小田美香子リポート

新米がご馳走の季節がやってきました。猛暑を乗り越えた実りの秋、東和路を見て、食べて、走って楽しむ風物詩！第5回東和棚田のんびりRunが9月23日(土)に開催されました。実行委員会は、早朝4:00集合で準備に取り掛かりました。また、走路員さんやボランティアさんも6:00に集合し、打ち合わせを行いました。夜明けと共に参加ランナーの皆さんの受付が始まりました。他県からも来訪があり、総勢116人の参加者が8:00スタート！

ホラ貝の合図「ぶお～ぶお～」の響きの中、百姓一揆を再現した格好で走り始めます。



東和の田んぼ道をのんびり走る21.6km ハーフマラソンは、途中、こびり(シソジュース、串団子、三五八漬け、味噌ソフトクリーム、みょうがの葉焼き、リンゴジュース、米粉クロワッサン、水出しコーヒー等々)を食べて飲んで、黄金の稲穂が広がる棚田を眺め、のんびりゆつたりとRunしました。ゴールすると、東和温泉が待っています。湯船で疲れを癒した後は、ガーデンマルシェで、満腹タイム♪(以下、クリックしてご覧ください。)

<https://www.city.hanamaki.iwate.jp/kanko/oshirase/1019187.html>



「しそジュース」(つたの輪)



「串団子」(つくし工房)



「きゅうりの三五八漬け」
(たかすどう産土農産加工)



「味噌ソフトクリーム」
(道の駅とうわ)



「みょうがの葉焼き」
(谷内伝承工房)



「リンゴジュース」
(なんぶ平野農園)



「米粉クロワッサン」
(おでつて工房)



「水出しコーヒー」
(やなのうえプロジェクト)

8カ所のエイドには、自慢のこびり！地域の方々も駆け付け、声援を送って下さいました。

今回は、東和中学校の校長先生や副校長先生もランナーとして参加し21.6kmを完走しました。ゆっくり走るのでも中学生や小学生の参加も見られるようになりました。毎週月曜日19:00～(コミセン集合)のナイトRunの輪が広がった効果とも言えます。



東和の風景に出会い、東和弁のエールに励まされ、郷土食を味わうと、いつの間にか…昔からの馴染みようになっていく、このひとときに幸せを感じました。
また、おでっくなんせ～♪
(また、来てくださいね～♪)



東和中学校校訓をデザインした部活Tシャツを着用し参加した校長先生の後姿

イベントリポート その2

東和地域内外で開催されるさまざまなイベントに参加してリポートします。

花巻市主催の東和歴史学習 石碑や御堂から探る「祈りと信仰」 第3回下小山田・百ノ沢地区バスツアー 10月23日(月)8時45分～12:00

東和地域に脈々と伝わる民間信仰について、石碑や御堂をめぐる学習しようと、「東和の歴史と文化財を学ぶ会」の協力のもと行われている講座です。バスツアーは今年度3回目になります。東和作戦会議のおもしろ学講座に取り入れられたらと思います参加してきました。

① 百ノ沢神社について

南部藩江刺家が土沢城主のころ、大阪の陣の落人を召し抱えたところ、近江の出だったこの浪人は農業・商業をよく営みやがて家臣となりました。その者の申し出により百ノ沢地区の開墾が行われ寛永年間に稲荷大明神を勧進したといわれています。氏子は数軒でしたが、明治になってこの地に移転し、当時の大工さんたちが百ノ沢神社と名付けたといわれ、第二次世界大戦の頃に武運長久を祈り氏子が増えたそうです。現在の別当は太田稔さん。太田さんは紫陽花を植栽し神社周辺の環境美化に努め、趣味の彫刻を生かし、神社に木彫りの十二支を奉納しています。
この彫刻が実に面白い！



今回は紙面の都合上2か所のみの紹介になりましたが、この他、油彩の「薬花草天井画」のある津島神社など興味深い神社仏閣をめぐりました。今後も東和の歴史について紹介していきたいと思います。

東和作戦会議広報担当
多田悦子リポート

③ 眞行寺 (北小山田)



巡回位置



④ 太子堂 (北川目 宿)

② 金毘羅神社 (前田)



① 百ノ沢神社 (百ノ沢地区)



⑤ 津島神社 (前田 前林)



③ 浄土真宗大谷派

熊谷山眞行寺について

開山から460年。一度も火災にあったことがなく、寺宝である阿弥陀如来像、親鸞聖人と蓮如上人、七高僧と聖徳太子の御絵像は当時のまま伝わっています。
秘宝として海野三岳、県立岩手中学校(現盛岡一校の美術教師)の作である幽霊画があります。
この日は特別に拝見が許されました。